

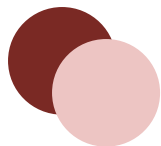
第4回日本股関節学会 骨切りセミナー

会期: 2025年4月11日(金) 18:00~20:00(講義)
2025年4月12日(土) 8:00~16:00(実習)

会場: 【11日】JPタワー名古屋
名古屋市立大学ミッドタウン名駅サテライト
【12日】名古屋市立大学
先端医療技術イノベーションセンター

主催: 名古屋市立大学医学部整形外科学

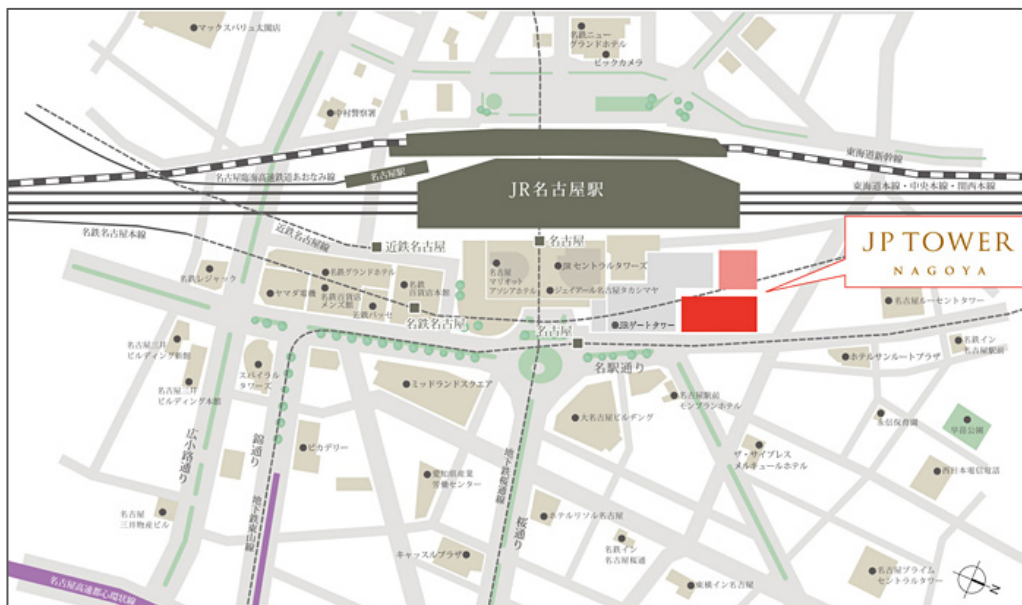
共催: 一般社団法人 日本股関節学会



交通・会場案内

【4/11（金）講義会場】

名古屋市立大学ミッドタウン名駅サテライト（JPタワー名古屋内）

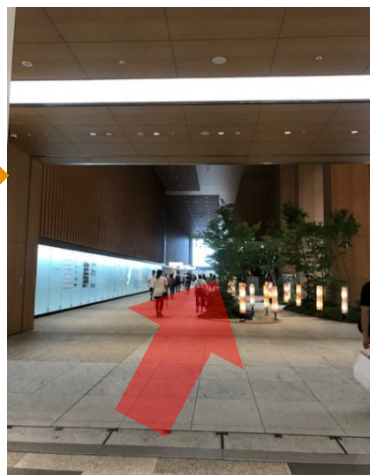
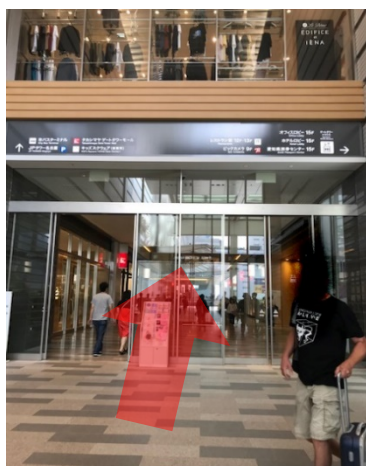


【会場までのアクセス ※JR名古屋駅より】

1. JR ゲートタワーの2Fへ進みます（地下1Fからも2Fへ上がれます）



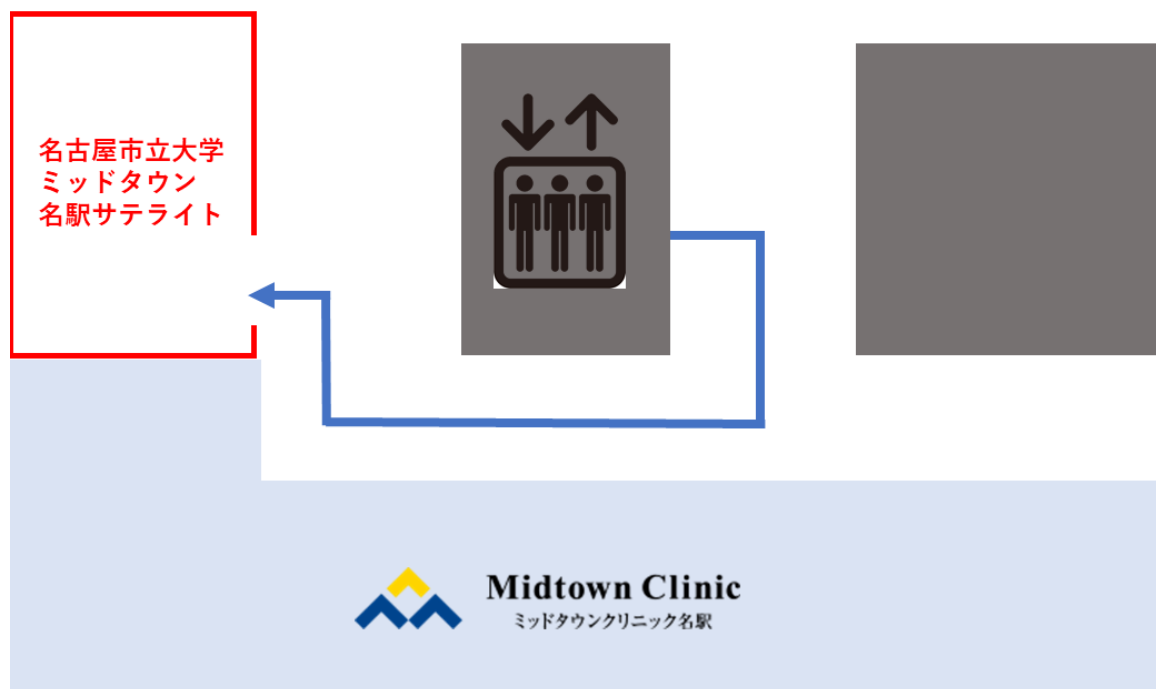
2. JR ゲートタワーを直進し、JPタワー（KITTE名古屋）へ進みます



3. 「サービス&クリニック」の看板のあるエレベーターホールから、5Fへ



JPタワー5F

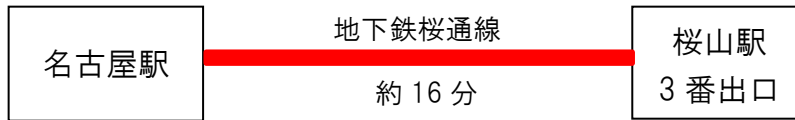


【4/12（土）手術手技実習会場】

名古屋市立大学 先端医療技術イノベーションセンター

名古屋市立大学 〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1 TEL: 052-851-5511

● 電車にて



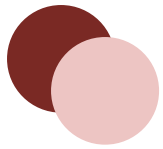
● 構内図



- お車でのご来場の場合、付属病院の駐車場をご利用ください。
※ 現在附属病院駐車場工事のため、くわしくは下記 URL をご覧ください。
<https://w3hosp.med.nagoya-cu.ac.jp/about/access/#724e64d8>

● 集合

7:50 までに、地下鉄桜通線 桜山駅 3 番出入口へお越しください



スケジュール

4/11 (金) (講義) 名古屋市立大学ミッドタウン名駅サテライト (JP タワー名古屋内)

- 18:00 開会挨拶 菅野伸彦 理事長
- 18:05～18:25 RAO (安永裕司先生)
- 18:30～18:50 寛骨臼移動術 (本村悟朗先生)
- 19:00～19:20 SPO (西脇 徹先生)
- 19:25～19:45 大腿骨頭回転骨切り術 (稲葉 裕先生)
- 19:50～20:00 質疑応答
- 20:00～ 情報交換会

4/12 (土) (手術実習) 名古屋市立大学 先端医療技術イノベーションセンター

- 8:00 開会挨拶、実習説明、準備
- 8:30 ～10:00 黙祷・ご遺体を用いた手術実習 1 (各講師デモ)
- 10:00～11:30 ご遺体を用いた手術実習 2
- 11:30～12:30 質疑応答、昼食
- 12:30～14:00 ご遺体を用いた手術実習 3
- 14:00～15:30 ご遺体を用いた手術実習 4 ・黙祷・終了
- 15:30～16:00 質疑応答、閉会式

【講師】

寛骨臼回転骨切り術 (RAO)

広島県立総合リハビリテーションセンター長 安永裕司 先生

寛骨臼移動術

九州大学整形外科 准教授 本村悟朗 先生

Spherical Periacetabular Osteotomy (SPO)

静岡赤十字病院整形外科 部長 西脇 徹 先生

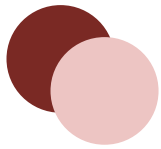
大腿骨頭回転骨切り術

横浜市立大学整形外科 教授 稲葉 裕 先生

九州大学整形外科 准教授 本村悟朗 先生

大腿骨頭湾曲内反骨切り術

広島県立総合リハビリテーションセンター長 安永裕司 先生



セミナーに関するご案内

● 参加受付

- ・ 4/11(金)と 4/12(土)で会場が異なります。ご注意ください。
- ・ 4/11(金) 受付にてお名前をお伝えください。また、講義・実習中はネームプレートをご着用ください。ネームプレートは終了時、返却をお願いしております。紛失しないようご注意ください。
- ・ 講義参加費：5,000 円と懇親会ご参加の方は別途 5,000 円を受付にてお預かりいたします。つり銭のないよう、ご用意をお願いいたします。
- ・ 実習参加費（ベッドサイド：55,000 円、見学：25,000 円）のご請求書は、名古屋市立大学医学研究推進課より郵送いたします。期日までに銀行振り込みにてお支払いください。領収書をご入用の先生は、必ず事前にお知らせください。
- ・ 開催前に免責同意書をメール送信いたしますので、必要事項をご記入のうえ 4/11（金）受付にお渡しください。免責同意書のご提出がないとカダバー実習を受けていただくことはできません。

● 昼食

- ・ 4/12（土）、講義室に昼食（お弁当）をご用意いたします。

● カダバー実習について

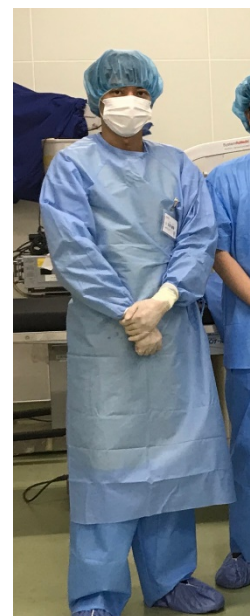
- ・ 手術手技実習は日本外科学会・日本解剖学会が制定したガイドライン、日本外科学会 CST 推進委員会が公表したリコメンデーションと名古屋市立大学の規定に基づき行われます。実習に参加される方は、下記資料を実習ご参加前にご通読いただきますようお願い申し上げます。
 1. 臨床医学の教育及び研究における死体解剖のガイドライン：
<https://jp.jssoc.or.jp/uploads/files/aboutus/guidelines/info20180406-01.pdf>
 2. 臨床医学研究における遺体使用に関する提言・リコメンデーション
<https://jp.jssoc.or.jp/uploads/files/aboutus/guidelines/cst20200929.pdf>
- ・ サージカル・トレーニングルームの使用方法については、実習開始前に説明いたしますのでその指示に従ってください。指示を守らないサージカル・トレーニングルームの使用や、許可を得ない画像撮影については禁止いたします。
- ・ 実習は黙祷で開始し、黙祷で終了します。作業中であっても黙祷の合図があった際には黙祷を行ってください。また、今回の実習では愛知県の篤志献体団体「不老会」に登録をされ、手術手技の実習に

自身のお体が死後用いられることにご本人ならびにご家族が同意をされたご遺体 4 体を使用いたします。ご遺体への敬意を忘れずに実習を行ってください。

- ・ ご遺体は複数回の手術手技実習に用いられる予定です。今回実習を行う部位以外の解剖する、実習部位以外を必要以上に露出させご遺体を乾燥させるなどの行為は固く禁止します。
- ・ ご遺体の固定には、強い薬液（皮膚腐食性含む）も使用されております。皮膚に付着等しないようご注意ください。
- ・ 実習終了前の 30 分間は、ご遺体の縫合に充ててください。この際、医療機器およびガーゼ類が体内に留置されたままになっていないか、十分にご確認ください。

・ 着用品 ・ その他のご案内

- ・ 実習中に身に着けるものは下記のものを用意しております。
帽子・マスク・グローブ・シューカバー・ディスポーザブルガウン、ディスポーザブルスクラブ、C-arm 使用時の放射線防護プロテクター
※ スクラブはディスポーザブルの上着・ズボンを用意いたしますが、サイズが限られること、また不織布製で薄いものになることから、ご不安な方はスクラブの下に着る物をご用意ください。ご自身のものをお持ちいただいてもかまいません。
※ ご見学の方は帽子、アイソレーションガウン、シューカバー、C-arm 使用時は放射線防護プロテクターをご用意ください。
- ・ イノベーションセンター内は薬液の匂いを排出するため、強い換気を行っております。空調は入れておりますが、夏は暑く、冬は寒くなります。冬はスクラブやガウンの下に着る温度調節ができ、万が一汚れてもよいような服をご用意いただくと便利です。
- ・ イノベーションセンター内で身に着けるものは用意がございますが、センター内で履くサンダルなどの用意はありません。シューカバーは用意しておりますが、汚れてもよい履き物でご参加ください。
- ・ 休憩等でイノベーションセンター内サージカル・トレーニングルームを離れる場合、汚れていないガウン等については極力使いまわすようにしてください。ガウンをかけていただく場所を用意しております。ゴミの削減にご協力をお願いいたします。
- ・ 着替えは、サージカル・トレーニングルーム隣の更衣室でお願いいたします。
- ・ 実習中の貴重品管理はご自身の責任にてお願いいたします。



実習時に用意している
着用品

- ・ 実習は、各テーブル1体のご遺体に対し、複数名にて行う予定です。実習が均等に行えるようにご留意ください。
- ・ 一部機器等はテーブル数分の用意がないため、使いまわしになる場合があります。各テーブルでご協力くださいますようお願いいたします。